

11月にはいりましたね。みなさま、おげんきでしたか。つぎのにちようびは七五三のしゅくふくがあるので、ぜひきてくださいね。

しよせいじんというのは、じんせいのよいときも、わるいときも、かみさまとつながって、かみさまののぞまれるいきかたをしたひとたちをせいじんといえます。

かみさまのため、そしてほかのひとたちのために、じぶんのすべてをささげたひとのことをいいます。そしてなまえのまえに「せい」ということばをつけくわえて、そのせいじんのおなまえをよびます。たとえば:「せいヨハネ」

「せいペトロ」「せいじよテレジア」など、など。

きょうこうさまから、このひとは「せいじん」ですといわれなくても、かみさまのためにじぶんをささげたひとがたくさんいます。なまえのまえに「せい」ということばはありませんが、みんなてんごくで、おわりのないしあわせにつつまれてすごしています。

きょうのふくいんしよでは、「しあわせなこと」についてかたられます。8つのしあわせのなかでそのひとつに「こころのまずしいひとびとはさいわいである」とかいてありますが、 どういういみでしょうか。こころがちいさく、だめになっていることでしょうか、そうではありません。

この「こころのまずしい」とは、じぶんのよわさをして、かみさまにたすけをもとめづつけるひとのことです。このいきかたをしているひとたちはたくさんいます。

わたしたちはじぶんのわがままにうちかって、てんごくでしあわせにつつまれているひとたちにならって、よいことをすすんですることができたら、うれしいですね。

わたしたちもかみさまからのめぐみとちからにつよめられて、まいにちがんばることができるようにいのりましょう。

みなさん:どんなせいじんをしていますか。きょうかいのであつたら、おしえてね。じぶんのせんれいのなまえをしていますか、どんなせいじんですか。

1日につづいて2日のひは、なくなったひとたちのことをかんがえながら、おいのりをします。わたしたちもいつか、かみさまのもとにいくので、かみさまのまえによろこんでていけるように、いきているあいだによいことをたくさんできるように、がんばりましょうね。

まいにち、ひとつのよいことをさがして、やりましょうね。

おしらせ

11月8日と15日はミサのすぐあとで七五三のしゅくふくがあります。かならずきてくださいね。じぶんの地区のミサにきてくださいね。

12月25に(クリスマスの日) こどものためのミサは2:00からです。まっています。